

平成30年度地域社会貢献活動の実施について(福岡支部)

企業の社会的責任(CSR)の一環である地域社会貢献活動として、福岡支部は「SOS子どもの村JAPAN」様に寄付金を贈呈しました。



平成30年11月28日(水)に、福岡市西区今津にある「子どもの村福岡」を訪問し、贈呈式が執り行われ、松野支部長より、子どもたちのために活用して頂きたいと子どもの村福岡村長の大場美徳様にお伝えし、目録を手渡しました。

子どもの村福岡では、親の病気や育児疲れなどの事情で、家庭での養育が困難な子供を一時的に預かる「里親による一時保護・ショートステイ事業」や地域の里親さん・ファミリーホームを対象とした研修会及び相談支援の「里親支援事業」、また、両親共働きの家庭、ひとり親家庭などに対する「相談事業」を行っています。

「里親」と聞くと、小さな子供を預かり、大人になるまで育てるイメージですが、数日から数週間といった短い期間預かる「短期の里親」を増やしていく「みんなで里親プロジェクト」に取り組んでいるとのことでした。

村内は、木と緑があふれる優しさのある建物で、現在、10人前後の子ども達が生活しているとのことでした。



大場村長から、「寄贈いただいた寄付金は、子ども達のために大切に使用させていただきます」と述べられ、松野支部長に感謝状が手渡されました。

今後も、福岡支部では、地域に根差した地域貢献活動に継続して取り組む所存です。

